

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和4年度) 2022

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	6	19	日	9:00	10:30	藤金大谷川	4名
活動名称	地域協力 大谷川葦刈り					報告者：吉井 優	

1、活動目的

我々は、道路・水辺のサポーター制度に登録し、藤金市民の森脇の大谷川の清掃活動を10年以上前から行ってきました。最近脇谷氏が、付近の清掃活動を積極的に行っており、大谷川のゴミはほとんどなく、組織での活動は、休止状態でした。藤金市民の森に隣接する藤小東地域は、大雨で浸水する地域で住民の方にとって最大の脅威でした。そこで、地域の方々は、昨年大谷川清掃の会を結成し、水辺のサポーター制度にも登録し、川の流れを良くするため、大谷川の清掃活動を始めました。今回、藤金第3自治会の岸田さんから、地域の団体が、大谷川の清掃活動を行うので、協力してくれないかと依頼されました。藤金市民の森活動に賛同していただくために、地域住民との交流は大切との判断で快く引き受け、一緒に葦刈りをするようになりました。

2、活動内容ほか

9時に集合し、地域の方々十数名と、挨拶を交わし、昨年秋と同様大井川の葦を駆除し、川べりの草刈りが本日のメニューとして告げられました。12時終了の予定でしたが、我々の刈払機が強力だったせいか、10時ごろには、葦刈りは終了し、川に散らばった葦の運び出しも10時半で終わり、これで作業終了となりました。

3、評価：

我々の開催イベントでは、地域支え合い協議会と共同で活動しているが、整備作業を地域の方と共同することはほとんどなかった。今回の依頼は、地域の方々が豪雨時の床下浸水の恐怖から自分たちの暮らしを守るための初めての活動であるが、たまたま同じ地域で活動していた我々NPOに声がかかったものです。地域の方々から頼りにされているようで、作業予定時間が半分になったことも大変喜んでもらいました。

4. 課題

関わっている市民の森は、イベントなどでありがたく使わせていただいています。地域の方々との交流ができ、信頼関係を築いていくことで、活動が容易に進むことは間違いないので、こういった地域の要請にはできるだけ応えていきたいと思えます。

<里山参加会員> 小嶋、脇谷、井上、吉井

<活動写真>

